

感染管理認定看護師のお仕事紹介

感染管理認定看護師の役割

感染症の知識を基に施設に合わせた効果的な感染対策システムを構築し、患者さまや職員など当院に関わる人々を感染症から守る役割です。院内感染が起これないように、もし院内感染が起きても影響を最小にし、安全な医療を患者に提供するために組織横断的に活動しています。

主な活動内容

院内ラウンド

- ・感染防止対策の実施状況や感染に関する設備（換気状況）などを確認し、他部門と共同しながら改善するよう活動しています。



色々な職種のチームでラウンドしています。

感染対策マニュアルやシステム作り

- ・感染症から守るルール作りをしています。

院内感染対策マニュアル 医療安全管理室

感染に関する相談対応

- ・院内外の相談に対応しています。

地域との連携

- ・他病院と情報交換や感染対策の検討を行い、日々の感染対策に役立てています。

医療関連感染サーベイランス

- ・尿路感染や術後感染、耐性菌検出件数など院内の感染症の発生状況を調査し、早期に対策をとれるよう監視しています。

職業感染防止対策

- ・職員のワクチン接種や針刺しや粘膜暴露による感染症を防止するための活動を行っています。

感染管理に関する教育指導

- ・感染に係る教育活動や研修会の企画や感染症に関する情報提供を行っています。



感染管理認定看護師が2名在籍しております。感染を「持ち込まない」「作らない」「拡げない」「持ち出さない」の視点で活動し、安全な医療・看護の提供を目指しています。何かありましたらご相談ください。

文責：感染管理認定看護師 栗脇千春